

パートナーシップ通信 10年次- 12号



～ひがしの窓から～

地域教育コーディネーター
たかはし なおこ ぼぼ まりこ
高橋 直子 馬場 麻里子
連絡先: 080-2094-9712
E-メール: higashiaoyama.es.
partner@docomo.ne.jp

たくさんの本と出合ってね。

～ 読み聞かせの様子をのぞいてみました ～



「これはのみのぴこ」

ことばが積み重なって、リズムが生まれます。

子どもたちも自然と一緒に口ずさみます。

読み終わった後は、みんなで暗唱が始まります。

“これはのみのぴこ/これはのみのぴこのすんでいるねこのごえもん/”



「しっぽ しっぽ しっぽっぽ」

月に1回、図書館絵本コーナーでお話し会が行われます。
手に触れられそうなほど、本に近づいている子どもたちです。
内履きを脱いで、リラックスした体勢で楽しんでいます。



1年生 あさがおリースづくり

1年生が大事に育てたあさがおです。つるを外して形を作り、素敵なリースをつくりました。



つるを折らないように、外します。



形を作って、リボンで飾ります。



5年生 ^{たっくく}脱穀・^{もみすり}籾摺り



渡部さんがコンバインで登場！

プールフェンスで干している間に、2度の台風に見舞われ、乾燥の具合と鳥の被害が心配されましたが、今年度**28キロを超す収穫**となりました。次の作業は精米。食べられるようになるまでには、もう少しかかりそうです。



ご参加ありがとうございました！



ひがしの学び 座談会

「小学校ってこんなところ 中学校ってどんなところ？」 開催しました。(11/8)



前半の小学校編では、内木校長先生から、6年間における身体と心の成長について、お話をいただきました。また、給食でのご飯の量(低中高学年で量が違います)を、実際に見ていただきました。

主任児童委員の霜鳥さんからは、親が気づく子どもの変化・・・それが子どもの成長というもの、とお話をいただきました。

後半の中学校編では、中学校生活に向けての不安や、準備についての質問に、小針中の保護者の方が答えてくださいました。実際の学校生活の様子も話のなかで聞かれ、参加した皆さんは、熱心にメモを取っていらっしゃいました。



ひとつのテーマで、自由に話す座談会。

また企画したいなと思っています。お気軽にご参加ください。



もうすぐ本格的な冬がやってきます！

ひがしの学び

ハーブにふれよう 「ハーブの切り戻しと、冬たく」

11月28日

青空が広がる一日となりました。今年、リースづくりなどで楽しんだこの活動も、冬たくを迎えます。作業の前日、残っていた千日紅の花を摘んでいたところ、ひまわりクラブに向かう子どもたちから、「なにやってんの？」と、声がかかりました。花壇は、学校からひまわりクラブへの道沿いにあることもあり、日々観察してくれていたようです。「今度は冬の花を植えてね」との声も・・・。ちょうどピオラの苗をいただいたところです。きっと寒い冬の間にも、きれいな花を咲かせて見せてくれるでしょう。



種類によっては寒さに弱く、枯れてしまうこともあるハーブたち。切り戻しをし、土の表面には藁を敷いて寒さ対策。また、さらにビニールをかけて冷たい雨雪からも守ります。

春になり、無事に冬を超えたのか・・・心配することも多いのですが、きっとまた元気に緑色の芽を出し、香りを届けてくれることでしょう。

参加してくださった皆さんと楽しい時間を過ごしました。

活動の場で、たくさんのことを教え合い、ご自宅でも様々に楽しんでいらっしゃるとのこと。来年度は、どんなことができるかな。何だかワクワク楽しくなりそうです。



平成29年度 第3回 地域と学校パートナーシップ事業研修会 に参加しました。

他校の活動を聞き、その学校らしさのための重点化について話し合いが行われました。

新しい活動をするのではなく、現状の活動からも、少し視点を変えることで新たな広がりがうまれる事などを学んできました。今後活かしてまいります。